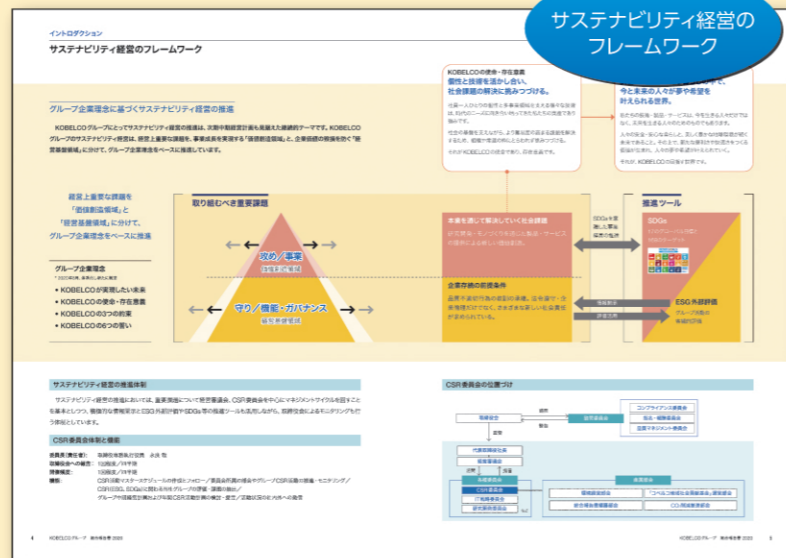


KOBELCOグループ 統合報告書2020を 発行しました

KOBELCOグループは、株主・投資家様、お客様、お取引先様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様との対話を図るべく、その一環として、統合報告書を発行しています。統合報告書での経営戦略や事業活動、社会・環境活動の報告を通じて、グループが創出する経済的・社会的価値に対する総合的な理解を深めていただくことを目的としています。ここでは、2020年版の内容の一部をご紹介します。当社ホームページでは、統合報告書の全ページをご覧いただけますので、そちらもぜひご覧ください。



関連リンク
 「KOBELCOグループ統合報告書2020」は、以下の当社ホームページにてご覧いただけます。
 (QRコードを読み取っていただくと、以下のURLにアクセスできます。)
 URL: https://www.kobelco.co.jp/about_kobelco/outline/integrated-reports/

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

KOBELCOのミッションストーリー

KOBELCOグループは、鉄鋼・アルミ・銅・樹脂・セラミックスなどからなる「素材系事業」、産業機械、エンジニアリング、建設機械からなる「機械系事業」、そして製鉄業での資源再生を担う「電力事業」の3つの事業領域で事業を展開しています。

お客様分野別に見る「特長ある技術・製品・サービス」

KOBELCOグループは、1900年代から100年以上、自動車・航空機・船舶・建設機械など、様々な産業分野で活躍しています。ここでは、お客様のニーズに応じた「特長ある技術・製品・サービス」を紹介しています。

「KOBELCOのミッションストーリー」では、KOBELCOグループの本業を通じて解決していく社会課題の事例を掲載しています。以下、その一部をご紹介します。

素材系事業 13 環境にやさしい製品

純鉄系軟磁性材料(線材)・磁性鉄粉・高電圧回路向け銅合金

地球環境保護の重要性が高まる中、自動車メーカー各社はCO₂排出量削減のためにさまざまな取り組みを行っています。その中でも電気自動車は世界各国が注目しており、自動車メーカーもより優れた電気自動車を商品化するためにさまざまな技術開発に取り組んでいます。当社グループは、より優れた電気自動車の普及を支える特長ある特殊鋼線材、鉄粉、銅合金を供給することで、CO₂排出量削減に貢献していきます。

素材系事業 9 環境にやさしい製品

溶接ロボット

溶接を行う産業用ロボットは、作業現場における人手不足への対応となる省力化と、働く人々の安全・衛生を確保するだけでなく、私たちの働き方をも変えていくポテンシャルがあります。当社グループは、少子高齢化に直面する日本国内を中心にREGARC™搭載鉄骨溶接ロボットを供給していますが、将来的には、海外でも潜在的な需要拡大が想定され、グローバルな社会課題の解決を追求していきます。

機械系事業 13 環境にやさしい製品

LNG燃料船向け圧縮機

環境規制強化の影響は海上輸送の主力である大型船舶の世界にも変化をもたらしており、大型船舶の運航における省エネ、燃費向上のニーズがますます高まっています。SOx、NOx等環境規制の強化を受けて、従来船より環境負荷の小さいLNG燃料船の需要が高まっている中、当社は、LNG燃料船に用いられる圧縮機を数多く供給しており、高いシェアを有しています。引き続き、これらの製品を通じて地球規模での課題の解決に貢献していきます。

電力事業 7 環境にやさしい製品

真岡発電所

世界のエネルギー環境が変化し、気候変動問題への関心が高まる中、資源の乏しいわが国は、エネルギー安定供給に万全を期しながら低炭素社会をいかに実現していくかという大きな課題に取り組もうとしています。当社の真岡発電所は、2019年10月に1号機、2020年3月に2号機の運転を開始しました。都市ガスの供給を受け、最新鋭のガスタービン・コンバインドサイクル発電方式による国内最高レベルの効率で発電を行っています。また、国内初の内陸型火力発電所であり、地震の発生確率が低く、津波の危険のない内陸に立地するため、リスクの分散効果が期待され、内閣官房により国土やエネルギー基盤の強靱化に資する事例に選定されるとともに、栃木県の電力自給率の向上に寄与しています。

